ツボイヨットスイング31

2017/01/19更新

売却価格：**売却済み**



基本情報

船種	ツボイヨット スイング31 (サイズ：31ft)		
サイズ(船検証)	全長：8.82m　全幅：3.24m　全深：1.51m		
登録年式	1991(平成3)年	**製造年式**	ー
航行区域	限定沿海	**定員**	12人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	中間検査(2018年07月09日)
清水タンク容量	約40リットル	**保管状態**	陸上
取材	あり	**出品エリア**	神奈川(関東)

エンジン関連

メーカー	ボルボ	**エンジン型式**	2002
燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	1基
船検証記載馬力	16馬力　/　3,200rpm(回転数)	**推進機器種類**	その他
巡航速度(参考)	約6.0ノット	**最高速度(参考)**	約6.7ノット
燃費/時間当り(参考)	約2リットル	**燃料タンク容量**	約40リットル
使用時間	**不明**		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の

状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

外装品
- ・バウハッチ
- ・トランサムステップ
- ・トランサムラダー

内装品
- ・ジンバル式コンロ
- ・ギャレーシンク
- ・個室トイレ

装備品
- ・ツインバッテリー
- ・ビルジポンプ

セイリングギア
- ・ジブファーラー
- ・スピンポール
- ・ウインチ

セイル
- ・メインセイル
  E.Sail　バットカー
- ・ジブセイル
  ファーラー・ジェノア（E。Sails）・レギュラー（Doyle）・ストーム（Doyle　ファーラー未改造）
- ・対称スピン
  Doyle

コメント

１９９１年（平成３年）６月１８日新造進水登録のツボイヨットＳｗｉｎｇ３１です。
年式は新しい艇ではありませんが、現オーナーさん達（複数オーナーです。）が新艇から乗っているワンオーナー艇で、大事に手を入れながら乗っている船ですので、年式からすると随分キレイに見えます。
セールなどの状態も悪くなく、今でも頻繁に出航している艇です。

以下、オーナーさんが書き出して下さった大まかな整備記録です。

【2011年】
7月22日　バルブ（コック）一式交換　Windex給油口交換他（トイレ・シンク・燃料）
　　ウォーターポンプ下部エポキシ補修　（アルミケースサビ対策）

【2012年】
6月16日　メイン・ジブハリヤード交換
　　エンジン整備・バラスト補修（バルブクリアランス調整・ノズル交換・船台補修）

【2015年】
2月 3日　Harkenウインチ（#35ST / ポートハリヤード）
5日22日　エンジン点検（ミズノマリン　インジェクター上部の経由漏れ点検）

【2016年】
1月25日　インジェクター脱着・点検・分解清掃
4月 6日 Lewmarウインチ交換（30STx2 / プライマリー）

ハル周り

ハルは２００１年に一度塗り直しを行っているそうですので、一見かなりキレイです。
ただし、近くによってみると小キズが見られ、特に左舷側の前の方のハルは、係留時に付いたと思われます、小キズが複数散在しています。
白いハルのせいか、ちょっと離れると、キズはほとんど見えなくなり、非常にキレイに見えます。

船底周り

船底周りの状態も非常に良いと思います。
船底塗装はされておりますが、係留での保管歴がないせいか、塗料の塗り重ねによる凸凹も皆無です。

キール周りも、外観から分かる範囲ではサビなどは一切見られません。
たまたま前回お乗りになった際に、流木か何か（不明）がキールにぶつかったようで、クルージング終了後に上架してみたら、キールの前方に船底塗装が剥がれた小さな跡が付いていたそうです。
跡としては小さなモノですし、特にキールの表面が削れたり割れたりしている訳ではありませんので、キズと呼ぶには無理があるかもしれませんが、取材時に気が付きましたので明記しておきます。
推進器はセールドライブです。

デッキ周り

デッキ周りは、バウデッキ・サイドデッキ共に状態は悪くありませんが、アフトデッキのコックピット周りは（もともとグレーに塗ってあったようですが）座面の色が剥がれており、それが見栄えを悪くしている気がします。
ただし、１９９１年という年式を考えると、全体的なＦＲＰの状態は悪くなく、今まで大事に使われてきたのだと云う印象を受けます。

室内（全体）

キャビン内も、それなりの使用感と使用にともなう汚れなどは見られますが、年式からすると状態は悪くないと思います。
壁面に貼られたチーク材なども状態は良好で、木を多用したこの年式の船の良さを感じます。
ソファークッションも使用感はあまり無く、状態はそれほど悪くないと思います。

室内（前方室・オーナーズルーム等）

Ｖバースはセールを始めとする物入れとして使用しています。
Ｖバースのクッションの一部は、スポンジが抜けて、ペチャンコになっていました。

室内（予備室・クルールーム他）

現在は物入れとして使用されていますが、右舷側の後部は高さこそありませんが、結構広いベッドスペースになっています。
スペース的には大人二人ユッタリ寝れそうなサイズです。

ギャレー（キッチン）周り

ギャレーは、コンパクトはスペースの中に効率よく、流しとジンバルのコンロスペースが配置されています。

トイレ・シャワー周り

トイレは、十分なスペースを確保しており、奥は物入れになっており、この物入れは左舷側のデッキ物入れと繋がっています。
シャワーはありません。

エンジン周り

エンジンは、ボルボ２００２　１６馬力ディーゼルエンジンです。
外観は、年式相応に細かい部分にサビが見られます。
オイル交換は年に一回、オイルフィルターは2年に一回、セールドライブのオイル交換は３年に一回行っているそうです。
今年はインペラ交換も行っていそうです。

試乗時、エンジンの始動性は良く、冷却水の出も良好でしたが、全開にするとちょっと煙の出が確認されました。（大人が３人乗船で、全開で６.５ノット位でした。）
メンテナンスはきちんと行っておりますので、煙はこの旧いボルボエンジンの特徴かもしれませんが、決してモクモクと出る感じではありません。
必要以上に気にされなくても良いと思いますが、ヤンマーエンジン（1GM・2GM）などに比べると煙の出が多いと思います。
通常は全開にせずに、５．５～６ノット位で走っているようで、このくらいのスピードですと煙の出は、気になりません。
煙の出に関しては、動画にてご確認いただけます。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！

[神奈川エリア]　景山(かげやま)

神奈川東部及び南部を中心に活動しております景山（かげやま）です。 まだ売却するか決めかねている



際の問い合わせだけでも結構です。 お気軽にご相談下さい。

080-6543-1110

kageyama@chukotei.com